

意見書（案）第17号

物価高騰から暮らしを守る緊急の対策を求める意見書

上記の意見書（案）を別紙のとおり提出する。

令和4年6月30日

三鷹市議会議長 土 屋 けんいち 様

提出者	三鷹市議会議員	栗 原 けんじ
賛成者	〃	大 城 美 幸
〃	〃	紫 野 あすか
〃	〃	前 田 ま い

## 物価高騰から暮らしを守る緊急の対策を求める意見書

コロナ危機によって景気の低迷、生活の困難が長期に及んでいるところに、物価の高騰が襲いかかり、暮らしと営業に深刻な影響を及ぼしており、暮らしを守るための緊急対策が求められている。3月の消費者物価指数は、灯油30.6%増、都市ガス25.3%増、電気代21.6%増、生鮮食品11.6%増、輸入牛肉10.4%増など、生活に欠かせないものほど大幅に上昇し、我慢の限界を超えている。物価の高騰は全ての市民の暮らしに影響を及ぼしている。

あらゆる分野で急激な物価高騰が襲っている下で、世界84の国や地域では消費税（付加価値税）の減税を実施し、暮らしを守る対策を講じている。日本においても現在の深刻な実態に見合った、市民の暮らしを応援するための緊急対策が必要である。

よって、本市議会は、政府に対し、下記事項を強く要望する。

### 記

- 1 消費税を時限的に、5%に引き下げること。
- 2 インボイス制度は中止し、消費税納税困難事業者に対する減免措置を実施すること。

上記、地方自治法第99条の規定により、意見書を提出する。

令和4年6月30日

三鷹市議会議長 土 屋 けんいち